

てんたかく特報

平成30年7月
なのはな農業協同組合
富山農林振興センター

～産地として選ばれる「なのはな米」1等比率95%以上を達成しよう！！～
H30JAなのはな米品質向上運動実施中

**カメムシ類が多発しています！
防除を確実に行いましょう！！**

雑草地におけるカメムシ
生息密度調査結果

確認地点率100%

※6月28日調査
なのはな農協管内18地点

<今後の管理のポイント>

1 草刈りの徹底

“斑点米カメムシ類多発”注意報発令(7月6日)

6月28日に農協管内の雑草地でカメムシ類を調査したところ、平年より多いカメムシ類が確認されました(平均7.1頭/地点)。

斑点米の発生を防止するため、エサとなる雑草の穂が出ないように草刈りを徹底し、カメムシ類の密度を低下させましょう。

7月1日～10日は草刈り運動期間です。

2 病害虫防除 ～出穂状況を確認し、遅れずに防除しましょう！～

てんたかく 現在の生育状況

幼穂形成期7月2日頃 → 出穂期7月23日頃
(5月5日頃田植え) と予想されます。

○てんたかく本田防除の目安

	防除時期(7月23日出穂)		主な対象 病害虫	農薬名	10a 当たり 散布量
	生育 ステージ	時期の目安			
粉 剤 ・ 液 剤	穂揃期	7月26～28日頃 (出穂3～5日後頃)	いもち病 カメムシ類	ビームクラブジョーカー粉剤 DL	3～4kg
				ビームクラブジョーカーフロアブル	1,000 倍 150ℓ
	傾穂期	8月2～4日頃 (穂揃期防除の7日後頃)	カメムシ類	トレボンスター粉剤 DL	3～4kg
				トレボンスターフロアブル	1,000 倍 150ℓ
粒 剤	穂ばらみ期 ～出穂直前	7月13日頃 (出穂10日前頃)	いもち病 カメムシ類	フジワラップ粒剤	4kg

カメムシ類対策として確実に防除しましょう。

3 水管理

幼穂形成期以降、出穂期までは**飽水管理**で稲の活力を維持しましょう。
また出穂期から20日間は**湛水管理**を行いましょう。